

2023年10月3日

平城宮管理センター

WHILL 株式会社

秋の行楽！10/14(土)&15(日)近距離モビリティで巡る平城宮跡ツアー開催 ～シニアや家族3世代など向けに、広大な敷地に点在する見どころを歴史ガイドとともに 免許不要のWHILLで体力や疲れを気にせず鑑賞できる機会を提案～

平城宮跡管理センター（所在地：奈良県奈良市）とWHILL株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：杉江理、以下「WHILL社」）は、2023年10月14日（土）と15日（日）に、国営平城宮跡歴史公園において、WHILL社が開発する次世代型電動車椅子・近距離モビリティ WHILLで巡る平城宮跡ツアーを開催することをお知らせいたします。外出機運が戻り、秋の行楽シーズンも到来する中、特に、歩けるけれど長距離となるとつらいシニア世代やご家族3世代などに対し、広大な敷地内に点在する見どころを免許不要のWHILLで体力や疲れを気にせず、歴史ガイドを聞きながら雄大な平城宮跡の世界を満喫できる機会を提案します。



報道関係者の皆様におかれましては、ぜひこの機会にWHILLで平城宮跡を巡る、誰もが気軽に参加できる新しいツアーの形をご取材いただきたくご案内申し上げます。ご取材希望の際は、**末尾お問合せ先の平城宮跡管理センター（0742-36-8780）宛に前日17:00までにご連絡ください。**

平城宮跡歴史公園は、奈良市内に広がる特別史跡平城宮跡を計画地とした国営公園で、「朱雀門ひろば」や「第一次大極殿」、遺跡の上に広がる自然環境などの見どころが点在しています。広大な敷地であっても

シニア世代、体力や足腰に不安がある方など含めあらゆる人が存分に満喫できるよう、同公園では9月16日よりWHILLの貸出サービスを開始しました。

この度、過ごしやすい季節となり、お出かけ機運が高まるタイミングに合わせて、より幅広い世代に気軽かつ快適に平城宮跡をお楽しみいただけるよう、NPO法人平城宮跡サポートネットワーク協力の元、WHILLで巡る平城宮跡ツアーを開催するに至りました。体力などが不安で遠出や外出を躊躇っている方や、高齢の家族を誘いたいけれど、疲れさせてしまうのではないかと二の足を踏んでいる方などにもおすすめで、歴史ガイドを聞きながら、普段と異なる新たな目線・視点から平城宮跡を鑑賞いただけます。

■WHILLで巡る平城宮跡ツアー 概要

日にち	2023年10月14日(土) & 15日(日)
時間	各日3回開催 ①10:30～ ②12:30～ ③14:00～ 所要時間は約1時間
集合場所	平城宮跡いざない館(奈良市二条大路南 3-5-1)
定員	各回5名
対象	16歳以上、115kg以下の方、操作に必要な判断力・注意力を備えている方、など
お申込み方法	https://www.heijo-park.jp/form/event/ より必要事項をご記入ください。 締切：イベント実施前日15:00まで。返信メールをもって受付完了となります。
参加費	100円(保険料)
協力	NPO法人平城宮跡サポートネットワーク

詳細は右リンクをご覧ください。<https://www.heijo-park.jp/event/whill2023/>

WHILL貸出サービス導入に関するプレスリリースはこちら：<https://whill.inc/jp/news/135323>

■社会的背景、潜在的なニーズについての調査結果

WHILL社が実施した調査結果(注1)によると、身体的な衰えを感じている、感じ始めている65歳以上(以下「シニア世代」)の2人に1人が行きたい場所があっても何かしらその気持ちを抑えていると回答しました。高齢の親と出かけたいたいと考える35~64歳(以下「子ども世代」)も7割に上りますが、うち85%は誘うことを躊躇っている(グラフ)との実態がわかっています。両世代ともに、家族に気を遣ってしまった、足腰や体力を心配したりすることが二の足を踏む主要な理由となっています。



また、施設には介助式車椅子を借りられるサービスもありますが、97%のシニア世代が「使わない」と回答。反面、約半数が、何かしら移動環境が施設に整っていると「行きたい」（グラフ2）とし、歩行領域をカバーする新たな移動サービスを行った先で求めるニーズがあることがうかがえます。

注1：WHILL 社オンライン調査（2023年8月28～31日） 身体的な衰えを感じている、感じ始めている
全国65歳以上の男女／高齢の親をもつ35～64歳の男女 各300ss

<https://whill.inc/jp/news/136544>

■WHILL について

WHILL は免許不要で歩行領域を走行できる近距離モビリティです。Model C2 は高いデザイン性と5cmの段差乗り越え、後輪を軸にその場で一回転できる小回り能力、リアサスペンションを採用した滑らかな乗り心地などを特長とし、Model F は軽量化を実現した折りたためるモデルです。Model S はWHILL 社初となる歩道を走れるスクータータイプで、ハンドルがあることで、より安定してより長く走ることができ、免許返納後や自転車からの乗り換えなどに適したモデルです。

製品について：<https://whill.inc/jp/>



<平城宮跡歴史公園について>

平城宮跡歴史公園は、奈良市内に広がる特別史跡平城宮跡を計画地とした国営公園です。710年に藤原京より遷都された平城京の中心であった「平城宮（へいじょうきゅう）」の宮跡で、1998年には「古都奈良の文化財」の構成資産の1つとして、世界遺産に登録されました。東西1.3km、南北1kmの広大な敷地に第一次大極殿、朱雀門などが復原されています。2018年には「朱雀門ひろば」「平城宮いざない館」などがオープンし、平城宮跡歴史公園となりました。

<WHILL 社について>

WHILL 社は、2012年5月に日本で創業し、「すべての人の移動を楽しくスマートにする」をミッションとして、20以上の国と地域で近距離移動のプロダクトとサービスを展開しています。主な事業は、高いデザイン性や操作性などが特徴の近距離モビリティ WHILL の開発・販売、および WHILL を活用して気軽な移動体験を提供するモビリティサービス（法人レンタル／自動運転）です。WHILL 社は2事業を柱に、近距離の中でも、他の移動手段では行けなかった、歩行領域（歩道・屋内外）の移動をカバーすることで、誰もがどんな場所にもつながる世界を構築します。

<本件に関する報道関係者のお問合せ先>

平城宮跡歴史公園 平城宮跡管理センター 担当：小田・河井・吉田 TEL：0742-36-8780

WHILL 株式会社 担当：新免（シンメン）

TEL：070-4456-9991 / E-mail：jp.pr@whill.inc